

第2回 大阪市大における医療連携

『Face-To-Faceの会』

市大病院はもっと身近にあります！

日時 平成18年11月11日（土） 午後4時から
会場 大阪市立大学医学部 医療研修センター 研修室
（あべのメディックス7階）

（話題提供）胆汁排泄型持続性ARB ミカルディス について
アステラス製薬株式会社

座長 総合診療センター 教授 廣橋 一裕 先生
生活習慣病・糖尿病センター 助教授 稲葉 雅章 先生

（症例呈示）

◇マネージメントに苦慮され、糖尿病センターを
紹介受診した糖尿病患者の1例
生活習慣病・糖尿病センター 研究医 篠原 加代 先生

解説 糖尿病患者における専門医紹介のタイミング
生活習慣病・糖尿病センター 講師 絵本 正憲 先生

◇多発性関節痛を主訴として総合診療センターを訪れた患者の1例
総合診療センター 講師 谷川 徹也 先生

（ミニレクチャー）

◇「肩関節疾患に対する鏡視下手術の可能性」
整形外科 講師 伊藤 陽一 先生

本会は大阪府医師会生涯研修システムに該当する研修（5単位）として認定されております。
また、会終了後に情報交換の場を用意しております。

共催 大阪市立大学医学部医師会
大阪市立大学医学部附属病院
アステラス製薬株式会社

問合せ先：大阪市立大学医学部庶務課 忍（しのぶ）
06-6645-2711（ダイヤルイン）